

別紙 改善計画

振興局名	事業実施主体名	被害防止計画の目標年度	年度別補助金交付状況(円)												1 事業の導入及び取組の経過	2 当初事業実施計画の目標が未達成である原因及び問題点	3 実績及び改善計画	4 改善方策	5 改善計画を実施するための推進体制	区分	指標	被害防止計画の達成状況							達成率 (%)	備考	指標	事業実施後の状況					改善計画			
			R4			R5			R6			対象鳥獣 (R6)	目標 (R6)	基準年度 (R4)								1年目 (R5)	2年目 (R6)	3年目 (R6)	計画策定時 (R4)	1年目 (R4)	2年目 (R5)	3年目 (R6)				改善計画策定 (R6)	1年目 (R7)	2年目 (R8)	3年目 (R9)					
			推進事業	整備事業	緊急捕獲等対策事業	推進事業	整備事業	シカ緊急捕獲活動支援事業	シカ緊急捕獲活動支援事業	推進事業	整備事業																									緊急捕獲活動支援事業	シカ緊急捕獲活動支援事業			
上川	剣淵町鳥獣被害防止対策協議会	R5	0	0	656,000	0	0	0	856,000	0	0	592,000	900,000	本町では、平成21年度よりエゾシカの捕獲を実施してきており、年間の捕獲数は当初の62頭から年々増加し、近年は110頭前後で推移してきている。	エゾシカの被害軽減の目標額を8,003千円としているが、令和4年度18,899千円、令和5年度15,790千円、令和6年度22,312千円となっている。 被害面積については、目標値が25.14haとしているが、令和4年度43.48ha、令和5年度37.29ha、令和6年度54.9haとなっており、エゾシカの駆除頭数は増加しているものの、駆除が追いついていないことが原因である。	右表のとおり	農業被害額の低減に向け、地元猟友会等と連携し、エゾシカの生息域や被害状況を共有しながら効果的な捕獲を実施していく。	剣淵町鳥獣被害防止対策協議会を基軸に、地元猟友会、JA、森林組合と連携する。	被害防止計画 (被害の軽減目標)	被害金額 (千円)	エゾシカ	8,003	8,893	18,899	15,790	22,312	△ 1,507.8	基準年度：R〇	利用量 (km、ha等)											
																				ヒグマ	197	219	3,380	1,792	132	395.5	利用率 (%)													
																				アライグマ	2,763	3,071	735	1,448	1,102	639.3	収支差 (千円)													
																				合計	10,963	12,183	23,014	19,030	23,546	△ 931.4	収支率 (%)													
																				被害面積 (ha)	エゾシカ	25	28	43	37	55	△ 962.9		累積赤字 (千円)											
																		ヒグマ	0	0	2	1	0	△ 466.7																
																			アライグマ	2	2	0	1	1	610.0															
																			合計	27	30	46	40	56	△ 854.1															
〇〇	〇〇協議会	R5													右表のとおり			被害防止計画 (被害の軽減目標)	被害金額 (千円)	エゾシカ								基準年度：R〇	利用量 (km、ha等)											
																			ヒグマ								利用率 (%)													
																			アライグマ								収支差 (千円)													
																			合計							収支率 (%)														
																			被害面積 (ha)	エゾシカ							累積赤字 (千円)													
																		ヒグマ																						
																			アライグマ																					
																			合計																					